平成19年6月26日 火曜日 官 報 (号外第13号)

文部科学省告示第百号

技術部門は、同表の上欄に掲げる当該課程についてそれぞれ同表の下欄に掲げる技術部門とする。者について同表の上欄に掲げる当該課程とし、同法第三十二条第二項に規定する課程に対応するる大学その他の教育機関における課程をそれぞれ同表の中欄に掲げる修了年月以降に修了した技術士法第三十一条の二第二項に規定する大学その他の教育機関における課程であって科学技術士法第三十一条の二第二項に規定する大学その他の教育機関における課程であって科学平成十九年六月二十六日

農業部門		る。) 料(農業土木プログラムに限料(農業土木プログラムに限	
機械部門	平成十八年三月	学科学部知能機械システム工	弘前大学
建設部門	平成十六年三月	工学部土木開発工学科	北見工業大学
建設部門		木コースに限る。) 工学部建設システム工学科 (土	
機械部門	平成十七年三月	間コースに限る。) 工学部機械システム工学科 (昼	室蘭工業大学
建設部門		工学部建築都市学科	
資源工学部門	平成十六年三月	工学部資源開発工学科	
建設部門	平成十五年三月	工学部土木工学科	北海道大学
打	但至月	課程	大学その他の教育機関
支 衍 引	多 了 手 月	大学その他の教育機関における課程	大学その他の

									8	- /	_	,		,_ 0,		~_	
	群馬大学			宇都宮大学	筑波大学				山形大学			秋田大学				東北大学	岩手大学
工学部建設工学科	に限る。) セス工学講座 (化学工学コースセス工学講座 (化学工学科生産プロ	スに限る。) 工学部建設学科 (建設工学コー	農学部森林科学科	る。) システム工学プログラムに限り、ステム工学プログラム又は食料生産農学部農業環境工学科(水土環	第三学群工学システム学類	学専修コースに限る。) 工学部物質化学工学科(化学工	に限る。) 工学部情報科学科 (昼間コース	用化学専修コースに限る。) 工学部物質化学工学科 (精密応	間コースに限る。) 工学部機械システム工学科(昼	工学資源学部環境物質工学科	工学資源学部土木環境工学科	工学専修コースに限る。) 工学資源学部材料工学科(材料	工学部材料科学総合学科	加工学科) 材料物性学科、材料属工学科、材料物性学科、材料	工学部生物化学工学科	工学部分子化学工学科	コースに限る。)
	平成十五年三月	平成十八年三月	平成十七年三月	平成十六年三月	平成十七年三月	平成十七年三月			平成十六年三月	平成十八年三月		平成十七年三月	平成十六年四月			平成十五年三月	平成十七年三月
建設部門	化学部門	建設部門	森林部門	農業部門	応用理学部門	化学部門	情報工学部門	化学部門	機械部門	化学部門	建設部門	金属部門	金属部門	金属部門		化学部門	農業部門

村村	万 一 七 至 三	Í	L オラフミ	機械部門	平成十六年三月	工学部機械システム工学科	新潟大学
幾戒羽門	P. 花 上 三 手 三 手 三 手 二 手 二 手 二 手 二 手 二 手 二 手 二 手	ム工学科(幾	山梨大学	機械部門	平成十七年三月	工学部生産工学科	
化学部門	平成十八年三月	学コースに限る。) 工学部物質化学工学科(化学工				に限る。) 現場コネルキー 安全コ学ニース	
機械部門	平成十六年三月	工学部人間・機械工学科				一ス、レデーを全上をコースとは	
建設部門		工学部土木建設工学科		化学部門	平成十五年三月	ム工学コース、機能物質化学コ 工学部物質工学科(化学システ	横浜国立大学
機械部門	平成十五年三月	工学部機能機械工学科	金沢大学	水産部門	平成十六年匹月	プログラムに限る。)	東京海洋大学
金属部門	平成十六年三月	(材料工学コースに限る。) 工学部物質生命システム工学科		水産部門	平成十六年三月	東京、全、全、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	東京水産大学
機械部門	平成十五年三月	工学部機械知能システム工学科	富山大学	建設部門	平成十七年三月	工学部土木工学科	東京工業大学
環境部門		工学部環境システム工学課程		化学部門	平成十四年三月	工学部化学システム工学科	東京農工大学
電気電子部門	平成十八年三月	工学部電気電子情報工学課程		科部門	平成十七年三月	環境学プログラムに限る。)	
化学部門	平成十七年三月	工学部材料開発工学課程		k B		- - - - - - - - -	
建設部門		工学部建設工学課程		建設部門	平成十六年三月	プログラムに限る。)工学部デザイン工学科(建築系	
機械部門	平成十六年三月	工学部機械創造工学課程	長岡技術科学大学			境調節プログラムに限る。)園芸学部園芸経済学科(生物環	
応用理学部門		ニアリングコースに限る。) 理学部地質科学科 (地質エンジ				環境調節プログラムに限る。)園芸学部緑地・環境学科(生物	
化学部門	平成十八年三月	スに限る。) 学工学コース又は応用化学コー 工学部化学システム工学科(化		農業部門	平成十五年三月	環境調節プログラムに限る。)園芸学部生物生産科学科(生物	千葉大学
		理科学コースに限る。)		応用理学部門	平成十八年三月	工学部機能材料工学科	
森林部門		農学部生産環境科学科(森林管		建設部門		工学部建設工学科	
農業部門	平成十七年三月	境工学コースに限る。) 農学部生産環境科学科 (地域環		化学部門		アルコースに限る。) エ学部応用化学科 (エコマテリ	
		は情報通信プログラムに限る。)		電気電子部門		工学部電気電子システム工学科	
		エレクトロニクスプログラム又 工学部電気電子工学科 (電力・		機械部門	平成十六年三月	工学部機械工学科	埼玉大学
電気電子部門		別プログラムに限る。)工学部情報工学科(情報通信特		機械部門	平成十六年三月	る。) 械システム工学修習コースに限工学部機械システム工学修習コースに限	

P 支上 \ F 三 司 後戒 羽 号
交言空門
建化学等
平成十八年三月 電気電子部門
平成十七年三月 機械部門
平成十七年三月 一建設部門
_
平成十四年三月 化学部門
平成十七年三月 機械部門
情報工学部門
平成十六年四月 化学部門
平成十六年三月 化学部門
平戏十五丰三月 一青报工学部門
平成十六年三月 建設部門
平成十六年三月 機械部門
平成十五年三月 化学部門
情報工学部門
平成十八年三月 建設部門

	徳島大学				山口大学									広島大学				
工学部光応用工学科	に限る。) 工学部機械工学科(昼間コース	科学コースに限る。) 料学コースに限る。)	(昼間コースに限る。) 工学部知能情報システム工学科	に限る。) 工学部機械工学科(昼間コース	設工学コースに限る。)	程)に限る。) 程)に限る。) で用化学課程・材料化学課	学部第三類	学系) 工学部第一類(機械システム工	程)に限る。) 築工学課程・居住環境計画学課 築プログラム(建築学課程・建	工学部第四類(建設・環境系)(建	程・生産基礎工学課程)に限る。)盤工学課程・地球環境工学課	境グループプログラム(社会基工学部第匹類(建設・環境系)(環	学課程)に限る。)	ム(ヒ芦に芦栗星・環竟ヒ芦にプロセス系)(化学工学プログラエ学部第三類(化学・バイオ・	環境理工学部環境物質工学科	科野田工学部環境アサイン工学	環境理工学部環境管理工学科	子工学プログラムに限る。) 工学部電気電子工学科 (電気電
	平成十六年三月			平成十七年三月	平成十六年三月			平成十八年三月						平成十七年三月	平成十八年三月		平成十七年三月	
応用理学部門	機械部門	応用理学部門	情報工学部門	機械部門	建設部門		化学部門	機械部門				建設部門		化学部門	環境部門	環境部門	農業部門	電気電子部門
						九州工業大学		九州大学	高知大学					愛媛大学				
に限る。)	学科(生命青報工学教育プログ情報工学部生物化学システム工	能情報工学教育プログラムに限情報工学部知能情報工学科(知	ログラムに限る。)	情報工学部制御システム工学科	子情報工学教育プログラムに限情報工学部電子情報工学科(電	に限る。) (機械情報工学教育プログラム情報工学部機械システム工学科	限る。)	学分野(農業土木プログラムに源生産科学コース・地域環境工農学部生物資源環境学科生物資	境工学教育コースに限る。)農学部生産環境工学科(流域環	3	エノブニアリング専参コースこ工学部環境建設工学科(シビル	工学部機械工学科	に限る。) 工学部情報工学科(専修コース	ログラムに限る。) 農業土木プ	農学部生勿資原学斗也或環竟に	工学部生物工学科(昼間コース	に限る。)	準コースに限る。) 単コースに限る。)
	ı		•	1	1	平成十八年三月		平成十八年三月	平成十八年三月			平成十八年三月	平成十七年三月	平成十五年三月	-	ı	平成十八年三月	平成十七年三月
	生物工学部門			情報工学部門	電気電子部門	機 械 部 門		農業部門	農業部門		建設部門	機械部門	情報工学部門	農業部		生物工学部門	建設部門	電気電子部門

万	電気電子部門	平成十八年三月	工学部電気電子工学科	
	建設部門		工学部海洋土木工学科	
	化学部門		学コースに限る。) 工学部応用化学工学科(化学工	
八	機械部門	平成十七年三月	ログラムに限る。) 工学部機械工学科 (機械工学プ	鹿児島大学
. 北	情報工学部門		報システム専修コースに限る。) 工学部情報システム工学科(情	
ı	機械部門	平成十八年三月	工学部機械システム工学科	
	農業部門		農学部応用生物科学科	
	化学部門		工学部物質環境化学科	
	電気電子部門	平成十七年三月	工学部電気電子工学科	
	建設部門	平成十六年三月	工学部土木環境工学科	宮崎大学
	情報工学部門	平成十八年三月	(知能情報コースに限る。) 工学部知能情報システム工学科	大分大学
	建設部門		築系建築学プログラムに限る。) 工学部環境システム工学科 (建	
	金属部門	平成十七年三月	(マテリアルコースに限る。) 工学部知能生産システム工学科	
	建設部門		木環境工学プログラムに限る。) 工学部環境システム工学科 (土	
大	電気電子部門		工学部電気システム工学科	
: 東	機械部門	平成十五年三月	(機械コースに限る。) 工学部知能生産システム工学科	熊本大学
 秋	応用理学部門	平成十八年三月	工学部構造工学科	
1	水産部門	平成十六年三月	グラムに限る。)	長崎大学
岩	機械部門	平成十八年三月	理工学部機械システム工学科	
琉	情報工学部門	平成十六年三月	ラムに限る。) (知能情報システム専修プログ理工学部知能情報システム専修プログ	佐賀大学
1				

足利工業大学			八戸工業大学	北海学園大学											大阪市立大学	東京都立大学	秋田県立大学	岩手県立大学	琉球大学
設コースに限る。) 工学部都市環境工学科 (環境建	工学部電子知能システム学科	工学コースに限る。) 工学部機械情報技術学科(創生	工学部環境建設工学科	工学部社会環境工学科	工学部環境都市工学科	工学部応用物理学科	工学部建築学科	工学部応用化学科	工学部電気工学科	工学部知的材料工学科	工学部都市基盤工学科	コースに限る。) 理学部地球学科 (地球システム	環境コースに限る。)生活科学部居住環境学科(居住	工学部土木工学科	工学部機械工学科	理学部地理学科	システム学科学技術学部電子情報	ステムプログラムに限る。) イエンスプログラム又は情報シェア情報学科 (コンピュータサソフトウェア情報学部ソフトウ	
平成十六年三月		平成十六年三月	平成十五年三月	平成十八年三月						平成十八年三月	平成十七年四月				平成十七年三月	平成十六年三月	平成十七年三月	平成十六年三月	平成十八年三月
建設部門	電気電子部門	機械部門	建設部門	建設部門	環境部門	応用理学部門	建設部門	化学部門	電気電子部門	機械部門	建設部門	応用理学部門		建設部門	機械部門	応用理学部門	電気電子部門	情報工学部門	情報工学部門

				日本大学	東洋大学	東邦大学			東京農業大学		東京電機大学				東海大学					工学院大学	慶應義塾大学	北里大学	埼玉工業大学
際化学技術者コースに限る。)生産工学部応用分子化学科(国		文理学部地球システム科学科	న _°)	(地域環境工学プログラムに限 生物資源科学部生物環境工学科	工学部機械工学科	アコースに限る。) 野学音牧野学科(牧野コンシニ	埋垒 邓勿理 さり、勿理 こうごこ 地域環境科学部造園科学科	(農業土木プログラムに限る。)	地域環境科学部生産環境工学科	電子情報工学コースに限る。)	理工学部建設環境工学科		コースに限る。)工学部材料科学科(材料技術者	ンコースに限る。)	工学部機械工学科(機械デザイ	に限る。)	ボノステム 基礎 Lピプロブラム 工学部機械システム工学科 (機	に限る。)	オルギー・デザインプログラム 工学部機械工学科 (機械工学エ	学プログラムに限る。) 工学部国際基礎工学科 (国際工	理工学部機械工学科	水産学部水産生物科学科	術コースに限る。) 工学部応用化学科 (標準化学技
	平成十八年三月			平成十六年三月	平成十八年三月	平成十七年三月	平成十七年三月		平成十六年三月	平成十八年三月	平成十六年三月				平成十六年三月				平成十七年三月	平成十四年三月	平成十六年三月	平成十七年三月	平成十八年三月
	化学部門	応用理学部門		農業部門	機械部門	応用理学部門	農業部門		農業部門	電気電子部門	建設部門		金属部門		機械部門				機械部門	応用理学部門	機械部門	水産部門	化学部門
	金沢工業大学	神奈川山科大学	申系川匚斗大学							- A	申ぶーフタ	早稲田大学			明治大学	武蔵工業大学	法政大学			:	日本女子大学		
工学部物質応用工学科	械システム工学科) 工学部機械系 (機械工学科、機	学プログラムに限る。)	工学部機械工学科(国際機械工	工学コースに限る。) ム工学コースに限る。)	工学部経営工学科(青報システー	コブラムこ限る。こ工学部建築学科(建築学専門プ	に限る。)	工学部電気電子情報工学科(電	門プログラムに限る。)		工学部応用化学科(応用化学専	理工学部経営システム工学科	システムコースに限る。)	理工学部機械情報工学科(機械	理工学部機械工学科	工学部都市基盤工学科	工学部都市環境デザイン工学科	スに限る。)	イン専攻(建築技術者教育コー 家政学部住居学科建築環境デザ	スに限る。) イン専攻 (建築技術者教育コー	家政学部住居学科居住環境デザ	学科 (専修コースに限る。) 生物資源科学部海洋生物資源科	メントコースに限る。)
	平成十五年三月	平成十七年三月			<u> </u>				平成十七年三月		_	平成十六年三月			平成十八年三月	平成十六年三月	平成十七年三月				平成十六年三月		
金属部門	機械部門	· 核初音門	幾戒羽門	紹賞工学部門	3 B	建設部門		電気電子部門	栈 树 部 門	後	比学	経営工学部門			機械部門	建設部門	建設部門				建設部門	水産部門	建設部門

		関西大学			大阪工業大学	龍谷大学			立命館大学						名城大学		豊田工業大学					
工学部化学工学科	工学部先端マテリアル工学科	工学部材料工学科	イエンスコースに限る。)		イコース・フレックスコースに	理工学部物質化学科	理工学部都市システム工学科	理工学部環境システム工学科	理工学部土木工学科	に限る。)	(建設システム総合プログラム理工学部建設システム工学科	創造コースに限る。) 理工学部電気電子工学科(技術	(創造機械設計コースに限る。	里工学部幾戒システム工学科	コースこ限る。) 理工学部交通科学科(交通機械	る。) 工学基礎専修フログラムに	工学部先端工学基礎学科(先端	子工学科)	環境学科)		学 科 、	学科、先端材料工学科)工学部材料系(物質システム工
平成十八年三月	平成十五年四月	平成十五年三月	U		に 平成十八年三月	平成十六年三月	平成十六年四月	平成十六年三月	平成十五年三月		4 平成十八年三月	杯 打	<u> </u>	월		I PE	· 一	電 平成十八年三月	13		環平成十六年三月	
化学部門	金属部門	金属部門	情報工学部門		建設部門	化学部門	建設部門	環境部門	建設部門		建設部門	電気電子部門			機械部門		応用理学部門	電気電子部門			建設部門	
1) - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 -	旭川工業高等専門学校	校 古小牧工業高等専門学		崇城大学		福岡大学					山口東京理科大学		岡山理科大学								近畿大学	
		学に限る。) 専攻科 (環境・生産システム工	生物生命学部応用微生物工学科	工学部応用微生物工学科	学プロセス工学コースに限る。) 工学部化学システム工学科(化	ス工学コースに限る。)	工学部化学工学科へ化学プコセ	る。) イン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		用化学コー スこ艮る。)基礎工学部物質・環境工学科(応	用化学コースに限る。) 基礎工学部素材基礎工学科(応	る。)	停機械ノステムに対して、こして、これで、一工学部機械システム工学科(高	理工学部建築学科	ని)	エレクトロニクスコースに限理工学部電気電子工学科(総合	オンコースに限る。) 野口学音機械工学科(機械ラナ	注:	理工学部応用化学科(応用化学設計コースに限る。)	理工学部社会環境工学科(建設	コースに限る。) 理工学部土木工学科 (建設設計	工学部都市環境工学科
	一平成十七年三月	- 平成十八年三月	平成十七年四月	平成十七年三月	平成十五年四月	平成十五年三月		平成・一年の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の	-	,ru	平成十五年三月	- 12	平成十八年三月		<u> </u>	<u>и П</u>		_		нх	平成十六年三月	
<i>J</i> ,	心用理学部門	応用理学部門	生物工学部門	生物工学部門	化学部門	化学部門	3	電気電子部門			化学部門		機械部門	建設部門		電気電子部門	機械部門	1	匕至 『		建設部門	建設部門

応用理学部門	平成十七年三月	専攻科(総合システム工学に限	沼津工業高等専門学校
応用理学部門	平成十六年三月	工学に限る。) 専攻科 (環境システムデザイン	岐阜工業高等専門学校
応用理学部門	平成十八年三月	る。) 専攻科 (産業システム工学に限	長野工業高等専門学校
応用理学部門	平成十七年三月	に限る。) 専攻科 (環境生産システム工学	福井工業高等専門学校
応用理学部門	平成十八年三月	合工学修得コースに限る。) 専攻科 (創造工学プログラム複	石川工業高等専門学校
応用理学部門	平成十七年三月	専攻科 (エコデザイン工学に限	富山工業高等専門学校
応用理学部門	平成十八年三月	学に限る。) 専攻科 (生産システム・環境工	長岡工業高等専門学校
応用理学部門	平成十八年三月	る。) 専攻科 (生産システム工学に限	校工業高等専門学
応用理学部門	平成十七年三月	プログラムに限る。) 専攻科 (生産システム環境工学	群馬工業高等専門学校
応用理学部門	平成十八年三月	に限る。) 専攻科 (複合工学系プログラム	小山工業高等専門学校
応用理学部門	平成十七年三月	イン工学に限る。) 専攻科 (産業技術システムデザ	茨城工業高等専門学校
応用理学部門	平成十八年三月	る。) 専攻科 (生産システム工学に限	鶴岡工業高等専門学校
電気電子部門	平成十五年三月	ステム工学プログラムに限る。)システム工学専攻 (電子情報シ電子システム工学専攻及び情報	学校仙台電波工業高等専門
応用理学部門	平成十五年三月	工学に限る。) 専攻科 (生産システムデザイン	宮城工業高等専門学校
応用理学部門	平成十七年三月	工学に限る。) 専攻科 (生産技術情報システム	一関工業高等専門学校
応用理学部門	平成十七年三月	る。) 専攻科 (産業システム工学に限	八戸工業高等専門学校

応用理学部門	平成十七年三月	に限る。) 専攻科(創造技術システム工学	阿南工業高等専門学校
応用理学部門	平成十七年三月	る。) 専攻科 (創造デザイン工学に限	宇部工業高等専門学校
応用理学部門	平成十六年三月	専攻科 (設計情報工学に限る。)	徳山工業高等専門学校
建設部門		限る。) 建築学コースに	
機械部門	平成十八年三月	ースに限る。) 機械電気工学専攻 (機械工学コ	
建設部門	平成十七年三月	ログラムに限る。) 建設工学専攻 (環境都市工学プ	吳工業高等専門学校
電気電子部門		子・情報システム工学に限る。)電子・情報システム工学専攻(電	
機械部門	平成十六年三月	械・制御システム工学に限る。)機械・制御システム工学専攻(機	津山工業高等専門学校
応用理学部門	平成十八年三月	る。) 専攻科 (システム創成工学に限	奈良工業高等専門学校
応用理学部門	平成十六年三月	る。) 専攻科 (共生システム工学に限	明石工業高等専門学校
応用理学部門	平成十七年三月	限る。)専攻科(生産・情報基礎工学に	舞鶴工業高等専門学校
応用理学部門	平成十六年三月	学に限る。) 専攻科 (複合型生産システム工	鈴鹿工業高等専門学校
情報工学部門		る。) 情報科学専攻 (情報科学に限	
機械部門	平成十八年三月	に限る。) 機械工学)(機械工学プログラム 電子機械工学専攻(専攻区分	
建設部門		ラムに限る。) 都市工学)(環境都市工学プログ 建設工学専攻(専攻区分 環境	
電気電子部門	平成十七年三月	テム工学プログラムに限る。) 電気電子工学)(電気・電子シス電子機械工学専攻(専攻区分	豊田工業高等専門学校

	応用理学部門	平成十八年三月	る。) 専攻科 (生産デザイン工学に限	校 北九州工業高等専門学
	応用理学部門	平成十七年三月	に限る。) 専攻科 (複合生産システム工学	有明工業高等専門学校
	応用理学部門		御情報工学プログラムに限る。)機械・電気システム工学専攻(制	
	金属部門		ラムに限る。) 物質工学専攻(材料工学プログ	
	化学部門		ログラムに限る。) 物質工学専攻 (生物応用化学プ	
	電気電子部門		気電子工学プログラムに限る。)機械・電気システム工学専攻(電	
U	機械部門	平成十七年三月	械工学プログラムに限る。)機械・電気システム工学専攻(機	校 久留米工業高等専門学
	応用理学部門		専攻科(機械・電気工学に限る。)	
	化学部門	平成十六年三月	る。) 物質工学専攻(物質工学に限	
	建設部門	平成十五年三月	る。) 建設工学専攻 (建設工学に限	高知工業高等専門学校
			ン工学プログラムに限る。)電子工学専攻(システムデザイ	
	応用理学部門	平成十八年三月	ラムに限る。) 生産工学プログ	
	化学部門	平成十六年四月	学に限る。) 生物応用化学専攻 (生物応用化	
	化学部門	平成十六年三月	限る。) 生物応用化学に	校新居浜工業高等専門学
	建設部門		に限る。) 建設工学コース	
	電気電子部門		気情報工学コースに限る。)機械電気システム工学専攻(電	
	機械部門	平成十八年三月	クスプログラムに限る。) 御情報工学コース) (メカトロニ機械電気システム工学専攻(制	高松二業高等専門学校

校佐世保工業高等専門学	限る。) 専攻科 (複合型もの創り工学に	平成十七年三月	応用理学部門
学校 熊本電波工業高等専門	限る。) ア・情報技術応用工学コースに制御情報システム工学専攻(電電子情報システム工学専攻及び	平成十八年三月	電気電子部門
八代工業高等専門学校	る。) 専攻科 (生産システム工学に限	平成十八年三月	応用理学部門
大分工業高等専門学校	プログラムに限る。) 専攻科 (システムデザイン工学	平成十八年三月	応用理学部門
都城工業高等専門学校	る。) 専攻科 (生産デザイン工学に限	平成十七年三月	応用理学部門
校。 校。	専攻科(環境創造工学に限る。)	平成十六年三月	応用理学部門
学校	に限る。) 中成十八年三月専攻科 (工学系複合プログラム 平成十八年三月	平成十八年三月	応用理学部門

附 則

この告示は、公布の日から施行する。